分	領	題材名	<b>兴</b> 羽江科	目	標	観点別評価規準例		
分野	域	(配当時間)	学習活動	表現鑑賞		知識・技能 知識(知) 対能(技) 技能(技)		
	表現中心	P.6~9 風景に思いを 重ねて (4~8時間)	○心に残る風景をあらわすことに関心をもち、思い出の風景に、自分の感じたことをどう重ねてあらわすかを考えて主題を生み出す。 ○主題をもとに、形や色、構図などの構想を練る。 ○形や色、構図などを工夫して制作する。 ○完成作品を鑑賞し合い、意図や工夫を感じ取り、話し合う。	思い出の風景に, 自分の感じたこと をどう重ねてあら わすかを考え,表	作品を鑑賞し、作 者がどのような思 いを重ねて風景を 描いたのか感じ取	形や色、光などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、風景に重ねた思いを全体のイメージで捉えることを理解している。	自分のあらわしたい心	
	賞中	P.10~15 レオナルドと その時代 (1~3時間)	○レオナルド・ダ・ヴィンチの「最後の 晩餐」を鑑賞し、作者の表現の意図や工 夫を感じ取る。 ○レオナルド以外の作家が描いた「最後 の晩餐」を鑑賞し、またルネサンスにつ いて理解を鑑賞し、またルネサンスにつ いて理解をある。 ○感じたことや考えたことを話し合い、 他者の考えに関心をもち、作品の見方を 広げる。		をもとに,新たな 創造を目ざした作	形や色などが感情に たらす効果や、遠描等 や明暗、人物な特徴をも とに、レスナルドをとに、レスナルドを ネージングを ネージングを でいることを 理解している。 る。		
	表現中心	P.16~17 空想の世界へ ようこそ (3~7時間)	○空想の世界をあらわした表現に関心をもち、現実にはない不思議なことに想像を膨らませることで主題を生み出す。 ○主題をもとに形や色、材料などの構想を練る。 ○あらわしたいイメージをもとに、材料や表現方法を工夫して制作する。 ○完成作品を鑑賞し合い、意図や工夫を感じ取り、話し合う。	議なことに想像を 膨らませ、表現方 法を工夫して空想 の世界をあらわ	想の世界を描いた 作者の表現の意図 や工夫を感じ取	形や色、光などが感情にもたらす効果や、造 にもたらす効果や、造 形的な特徴をもとに、 描かれた空想の世界を 全体のイメージで捉え ることを理解してい る。	想の世界に合った材料 や用具を選択し、意図 に応じて自分の表現方 法を追求して創造的に	
絵や彫		P.18~19 想像の生物を つくる (3~6時間)	○想像から生まれた表現に関心をもち、 実際の生物や身の回りのものから想像を 広げることで主題を生み出す。 ○主題をもとに、形や色、材料などの構 想を練る。 ○形や色、材料、構成などを工夫して制 作する。 ○完成作品を鑑賞し合い、意図や工夫を 感じ取り、話し合う。	回りのものから発 想を広げ, 形や色	さまざまな作品を 鑑賞し,表現のお	形や色、材料などが感情にもたらす効果や、 情にもたらす効果もとに、想像の生物に託した願いや思いを全体のイメージで捉えることを理解している。	粘土や紙などの材料の 特性を生かし、意図に 応じて自分の表現方法 を追求して創造的にあ らわしている。	
絵や彫刻など		P.20~21 あれ? どうなって いるの (2~6時間)	○形や色のトリックを使った作品に関心をもち、教室や校内に設置したら驚くこと、おもしろいことを考えることで主題を生み出す。 ○主題をもとに、形や色、構図などの構想を練る。 ○形や色、見せ方などを工夫して制作する。 ○完成作品を鑑賞し合い、意図や工夫を感じ取り、話し合う。	を使ってアイデア を練り、表現を工 夫して作品にあら	おもしろさや意外 性を生み出す表現	情にもたらす効果や,	かし, 意図に応じて自 分の表現方法を追求し	
		P.22~23 墨で描く楽しさ (2~5時間)	○墨による多様な表現に関心をもち、墨ならではの効果をもとに主題を生み出す。 ○主題をもとに、墨の特性を生かして構想を練る。 ○墨の表現や余白の生かし方などを工夫して制作する。 ○完成作品を鑑賞し合い、意図や工夫を感じ取り、話し合う。	まな効果を知り, その表現を生かし て作品を描く。	墨の表現の豊かさ や余白により生ま	感情にもたらす効果 や、余白の効果、造形	図に応じて自分の表現 方法を追求して創造的	
	中	P.24~31 北斎から ゴッホへ (1~3時間)	○日本や西洋の美術作品について、それぞれのよさや美しさを感じ取る。 ○日本の美術が西洋の美術に与えた影響について考え、美術文化への見方や感じ方を深める。 ○感じたことや考えたことを話し合い、他者の考えに関心をもち、作品の見方を広げる。		本の美術が西洋の 美術に与えた影響 について考える。 また、日本や西洋 の美術作品につい て、それぞれのよ	形や色、材料、光など が感情にもたらす効果 や、作品の造形的な特 後をもとに、日本の美術が西洋の美術に与美術で を影響術文化を全体の メージで捉えることを 理解している。		
	表現中心	P.32~33 形と色の挑戦 (3~6時間)	○抽象的な表現に関心をもち、自分の感情や思いなどから主題を生み出す。 ○主題をもとに、形や色、材料などの構想を練る。 ○形や色の組み合わせ方や構成などを工夫して制作する。 ○完成作品を鑑賞し合い、意図や工夫を感じ取り、話し合う。	から発想を広げ,	者の表現の意図や	せが感情にもたらす効	かし, 意図に応じて自 分の表現方法を追求し	

1

				门口开机夹杆			
田本 小	観点別評 断・表現	価規準例	 こ取り組む態度	学習指 との		道徳との関連(関連する	他教科との
				<u> </u>		内容項目)	関連
	形的なよさや美しさを 感じ取り、作者がどの ような思いを重ねて描 いたのかを考えるなど して、美意識を高め、 見方や感じ方を深めて	を味わい、主体的に思い出の風景に、自分の感じたことを重ねてあらわす表現の学習活動に取り組もうとしてい	を味わい、主体的に作者がどのような思いを 重ねて風景を描いたの か感じ取る鑑賞の学習	A表現 (1)ア(ア) (2)ア(ア) (イ)	B鑑賞 (1)ア(ア)		
	レオナルドやルル かかまれ かかま が かり、新たな も ま で を ま で と で と で と で で で で で で で で で で で で で		美術の創造活動の喜び を味わい、主体的に たな創造を自然でやしたな 利力を意図や工夫 を感じ取る鑑賞の学習 活動に取り組もうとし ている。		(1)ア(ア)イ (イ)	真理の探究, 創造/感動, 畏敬の念	
現実にはない不思議な ことに想像を膨らよみ ることで主題を生略、 過度を し、単純化や省創造の は、単を考え、 ので表し、 のである。 のでいる。 のでい。 のでい。 のでいる。 のでいる。 のでいる。 のでいる。 のでいる。 のでいる。 のでいる。 ので、 ので、 ので、 ので、 ので、 ので、 ので、 ので、 ので、 ので、	品の造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の表現の意図や工夫について考えるなどして、美意識を高め、見	美術の創造活動の喜び を味わい、主体的に現 実にはない不思議なこ とに想像を膨らませ、 空想の世界をあらわす 表現の学習活動に取り 組もうとしている。	を味わい、主体的に空 想の世界を描いた作者 の表現の意図や工夫を 感じ取る鑑賞の学習活	(1) \mathcal{P}(\mathcal{P}) (2) \mathcal{P}(\mathcal{P})	(1)ア(ア)		
実際の生物や身の回り のものから想像を生み ることで主題を生みし、単純化や省合の もので主題を生み は、材料の組み合わ的 などを考え、創造で 構成を工夫し、 に表現する構想を ないる。	ざまな作品の造形的な取 よさや美しさを感じ取 り、どんなところを感じ 現のおもしろさを感じ るかを考えるなどし て、美意識を高め、見	想像の生物をつくる表	を味わい, 主体的に想 像から生まれたさまざ まな作品から表現のお		(1)ア(ア)イ (イ)		
ら驚くこと, おもしろいことを考えることで主題を生み出し, 形や色, 材料の組み合わせ	さを感じ取り、おもし ろさや意外性を生み出 す表現の工夫について 考えるなどして、美意 識を高め、見方や感じ	を味わい、主体的に形 や色のトリックを使っ てアイデアを練り、工	を味わい,主体的にお もしろさや意外性を生 み出す表現の工夫を感 じ取る鑑賞の学習活動	(1)ア(ア) (2)ア(ア) (イ)	(1)ア(ア)		
墨の表現のさまざまな生 効果をもとに主題やと み出し、単純化や考え、 側造的な構成を考工夫 し、心豊かに表現する 構想を練っている。	白により生まれる美し さを感じ取り、作者の 心情や表現の意図と創 造的な工夫などについ	美術の創造活動の喜び を味わい、主体的に墨 の効果を生かして作品 を描く表現の学習活動 に取り組もうとしてい る。	を味わい,主体的に墨 の表現の豊かさや余白 により生まれる美しさ	(1) \mathcal{P}(\mathcal{P}) (2) \mathcal{P}(\mathcal{P}) (1)	(1)ア(ア)イ (イ)	我が国の伝統 と文化の尊 重,国を愛す る態度	
	日本や西洋の美術作品 について、それぞれの よさや美しさを感じ取り、日本の美術に与えた影響に の美術に与えた影響に ついて考えるながでして、美意識を高め、 術文化への見方や感じ 方を深めている。		美術の創造活動の喜び を味わい、主体的的に 主体の美術が西洋の に与えた影響について 考え、日本や西洋の美 術作品につを感じ取ら を美しさ習活動に取り もうとしている。		(1)ア(ア)イ (イ)	真理の探究,国 の機能を の の の り 会 を を を を を を を を を を を を を の の 等 す の の の の き る の の り る の の の り る の の の の の の の の の の	
自分の感情や思いなと から主題を生み出し、 単純化や省略、強調、 材料の組み合わせな構 を考え、創造的な構 を工夫し、心豊かに 現する構想を練ってい る。	であらわした作品のよ さや美しさを感じ取 り、作者の心情や表現 の意図と創造的な工夫 などについて考えるな	分の感情や思いから発 想を広げ、作品にあら わす表現の学習活動に 取り組もうとしてい	を味わい,主体的に作者の表現の意図や工夫 を感じ取る鑑賞の学習 活動に取り組もうとし	(1) \mathcal{P}(\mathcal{P}) (2) \mathcal{P}(\mathcal{P}) (1)	(1)ア(ア)		

2

## 美術2・3 題材内容一覧, 観点別評価規準例

			8的内谷一見,既尽办計画况。			観点別評価規準例			
分	領域	題材名	学習活動	E E	標	知識・技能			
野	ツ	(配当時間)		表現	鑑賞	知識(知)	技能(技)		
	表現中心	P.34~35 環境とともに 生きる彫刻 (2~5時間)	○自然や街の中に置かれた彫刻に関心をもち、作品を置く環境を意識することで主題を生み出す。 ○主題をもとに、形や色、材料などの構想を練る。 ○形や色、材料などを工夫して制作する。 ○完成作品を鑑賞し合い、意図や工夫を感じ取り、話し合う。	意識して形や色を 考え,作品にあら	係に着目し、作品	形や色、材料、光など が感情にもたらす効果 や、造形的な特徴をも とに、作品と場所との 関係を全体のイメージ で捉えることを理解し ている。			
	営	P.36~39 絵巻物と漫画の 表現 (1~2時間)	○絵巻物と漫画を鑑賞し、よさや美しさを感じ取る。 ○絵巻物と漫画の、時代を超えた表現の 共通点や違いを感じ取り、美術文化への 見方や感じ方を深める。 ○感じたことや考えたことを話し合い、 他者の考えに関心をもち、作品の見方を 広げる。		賞し, 時代を超え	形や色、材料などが感情にもたらす効果や、 情にもたらす効果や、 作品の造形的な特徴を もとに、絵巻物と漫画 の共通点や違いを全体 のイメージや作風で捉 えることを理解してい る。			
絵や	表現中心	P.40~41 躍動感を捉える (4~6時間)	○躍動感を捉えた表現に関心をもち、人の動きをじっくり観察することから主題を生み出す。 ○主題をもとに、ポーズや構図などの構想を練る。 ○針金や粘土などの特性を生かして、工夫して制作する。 ○完成作品を鑑賞し合い、意図や工夫を感じ取り、話し合う。	躍動感が伝わるよ うに材料や用具を	鑑賞して, 躍動感 をあらわすための	形や色、材料などが感情にもたらす効果や、造形的な特徴をもとに、人の動きの躍動感を全体のイメージで捉えることを理解している。	どの特性を生かし, 意 図に応じて自分の表現 方法を追求して創造的		
絵や彫刻など		P.42~43 思い出を形に (2~7時間)	○思い出をあらわした作品に関心をもち、大切な思い出やそのときの気持ちをもとに主題を生み出す。 ○主題をもとに、形や色、構図などの構想を練る。 ○形や色、構図などを工夫して制作する。 ○完成作品を鑑賞し合い、意図や工夫を感じ取り、話し合う。	の使い方を工夫して、思い出に残る 場面やそのときの 気持ちをあらわ	者の思いや表現の	情にもたらす効果や, 造形的な特徴をもと に, 思い出の情景やそ			
		P.44~47 今の自分, これからの自分 (5~9時間)	○自画像など自分をあらわした作品に関心をもち、今の自分や将来の自分を深く見つめ感じ取ったことや考えたことをもとに主題を生み出す。 ○主題をもとに、形や色、構図などの構想を練る。 ○形や色、構図などを工夫して制作する。 ○完成作品を鑑賞し合い、意図や工夫を感じ取り、話し合う。	自分をテーマに, 表現方法を工夫し て自分自身を作品	をあらわした作品 を鑑賞し、作者の 思いや表現の工夫 を感じ取る。	が感情にもたらす効果 や,造形的な特徴をも とに,自分らしさや描	現に合った材料や用具 を選択し、意図に応じ て自分の表現方法を追 求して創造的にあらわ		
	鑑賞中心	P.48~55 [特別展示室] ゲルニカ, 明日への願い (1~2時間)	○「ゲルニカ」を鑑賞し、作者の表現の意図や作品に込めた思いを感じ取る。 ○作品が描かれた背景や作者について知り、美術文化への見方や感じ方を深める。 ○感じたことや考えたことを話し合い、他者の考えに関心をもち、作品の見方を深める。		し, 作品がつくら れた背景をもと に, 作者の表現の	形や色、材料、光など が感情にもたらすかな や、作品の造形的な特 でもとに、ピカソが ゲルニカに託した思い がどを全体のイメージ を作風で捉えるこ 理解している。			
デザイン	表現中心	P.56~59 メッセージを 伝える (5~9時間)	○メッセージを広く伝えるデザインに関心をもち、メッセージを伝える目的や伝える相手、内容や社会との関わりなどから主題を生み出す。 ○主題をもとに、作品形態や構成、配色やコピーなどの構想を練る。 ○形や色、材料、構成などを工夫して制作する。 ○完成作品を鑑賞し合い、意図や工夫を感じ取り、話し合う。	ージが伝わるよう に, 絵や文字など の組み合わせを考	賞し, 効果的にメ ッセージを伝える	たらす効果や、造形的	を創意工夫し、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しをもって創造的にあらわし		
インや工芸など		P.60~61 わかりやすく 情報を伝える (3~6時間)	○ピクトグラムなど、情報をわかりやす く伝えるデザインに関心をもち、情報を 伝える目的や条件などをもとに、伝える 相手や内容、社会との関わりなどから主 題を生み出す。 ○主題をもとに、形や色、構成などの構 想を練る。 ○形や色、構成などを工夫して制作す る。 ○完成作品を鑑賞し合い、意図や工夫を 感じ取り、話し合う。	えて形や色を工夫 し, 見る人にわか	報をわかりやすく 伝えるための工夫	たらす効果や、造形的	を創意工夫し、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しをもって創造的にあらわし		

	観点別評				導要領	道徳との関連	他教科との
思考・判			こ取り組む態度	ļ	関連 	(関連する 内容項目)	関連
な構成を工夫し, 心豊	鑑賞(鑑) 自然や街の中に置かれ た彫刻の造形的なよさ や美しさを感じ取り、 彫刻と場所との関係か ら、作品と環境との調 和を考えるなどして、 美意識を高め、見方や 感じ方を深めている。	表現(態表) 美術の創造活動の喜び を味わい、主体的に置 く環境を意識して作品 にあらわす表現の学習 活動に取り組もうとし ている。	を味わい, 主体的に彫 刻と場所との関係に着	A表現 (1)ア(ア) (2)ア(ア) (イ)	B鑑賞 (1)ア(ア)イ (ア)	社会参画, 公 共の精神	
	絵巻物と漫画の造形的 なよさや美しでを起え 現の共通点や違いを考 えるなどして、美術文化への 見方や感じ方を深めて いる。		美術の創造活動の喜び を味わい,主体的に総 き物と漫画から,時代 を超えた表現の共通点 や違いを考える鑑賞の 学習活動に取り組もう としている。		(1)ア(ア)イ (イ)	我が国の伝統 と文化の尊 重, 国を愛す る態度	
察することから主題を 生み出し、躍動感が伝 わるように単純化や省 略、強調、材料の組み	躍動感を捉えた作品の 造形的なよさや美感 を感じ取り、躍動悪鬼 あらわすための表えるを として、美感じ方を め、見方や めている。	動に取り組もうとして	を味わい、主体的に躍動感をあらわすための 表現の工夫を感じ取る 鑑賞の学習活動に取り	(1)ア(ア) (2)ア(ア) (イ)	(1)ア(ア)		
大切な思い出やそのと きの気持ちをもとに主 題を生み出し、 単純化 や省略, 強調, 材料の 組み合わせな構成を工 え、創造的な構成を工 夫し, 心豊かにいる。	思い出の情景をあらわした作品の造形感じ取した作品の造を感じ取り,作者の心情や表工を の意図と創造的な工夫 の意図と加て考える高 として,美意識 をどして,美感じ方を深め、見方や感じ方を深めている。	美術の創造活動の喜び を味わい、主体的に思 い出に残る場面やその ときの気持ちをあらわ す表現の学習活動に取 り組もうとしている。	を味わい, 主体的に作 者の思いや表現の工夫 を感じ取る鑑賞の学習	(1) \mathcal{P}(\mathcal{P}) (2) \mathcal{P}(\mathcal{P}) (1)	(1)ア(ア)	よりよい学校 生活,集団生 活の充実	
し、単純化や省略、強調、材料の組み合わせなどを考え、創造的な	自画像などの自分をあられた作品の造形的と作品のをを美しさいで表して、 取り、作者の思いいまで表して、 現の工夫などにて、 考談を高め、 方を深めている。	品にあらわす表現の学 習活動に取り組もうと	を味わい,主体的に自 画像などの自分をあら わした作品から,作者 の思いや表現の工夫を	(1)ア(ア) (2)ア(ア) (イ)	(1)ア(ア)	向上心、個性 の伸長/より よく生きる喜 び	
	ゲルニカや、その他の ピカソの作品のを形的 となるとした。 をよう、作品ができられた で者の表現の意図や工 た者の表えるあめ、 大き意識を でいる。		美術の創造活動の喜び を味わい、主体的に作 品がつくられた背景を もとに、作者の表現の 意図や工夫を感じ取る 鑑賞の学習活動に取り 組もうとしている。		(1)ア(ア)	国際理解,国際貢献/生命 の尊さ/感 動,畏敬の念	
から主題を生み出し、 絵や文字などの組み合 わせの効果や、わかり	ポスターなど、メッイをできるでは、メッイをなど、メッイをなるできれたをできまれた。対しているとれたがあり、対しているというできない。大学をできません。というできない。	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に多くの人にメッセージが伝わるように工夫してデザインする表現の学習活動に取り組もうとしている。	を味わい、主体的にポスターなどの作品から、効果的にメッセージを伝える工夫を感じ	(1) \( (1) \) (2) \( \mathcal{P} \) (7) (1)	(1)ア(イ)イ (ア)	公正,公平, 社会正義/社 会参画,公共 の精神	国語科
情報を伝える目的や伝える目的や伝えるとに、社会主に、社会主にの関わりなどから色の関わりし、形と色の組み合わせの効果しかりやすさと総合的に	るデザインの調和のと れた洗練された美しさ などを感じ取り、情報	を伝えるかを考えて,	を味わい、主体的に情報をわかりやすく伝えるための工夫を感じ取る鑑賞の学習活動に取	(1) \( (1) \) (2) \( \mathbb{P} \) (\( \mathbb{T} \) (\( \mathbb{A} \))	(1)ア(イ)イ (ア)	社会参画, 公 共の精神	

## 美術2・3 題材内容一覧, 観点別評価規準例

天	柳2・3 超材内谷一覚,観点別評価規準例								
		晒++-4		В	標	観点別評価規準例			
野	領域	題材名 (配当時間)	学習活動			知識・	· 技能		
		P.62~63 みんなのための デザイン (2~6時間)	○使いやすさや安全性に優れた製品のデザインに関心をもち、多くの人にとっての使いやすさや安全性を考えることで主題を生み出す。 ○主題をもとに、形や色、材料などの構想を練る。 ○形や色、材料などを工夫して制作する。 ○完成作品を鑑賞し合い、意図や工夫を感じ取り、話し合う。	すい形や材料につ	を鑑賞して、機能	う人にもたらす効果 や,造形的な特徴をも			
	表現中心	P.64~65 季節感のある 暮らしを楽しむ (3~8時間)	○季節感を取り入れてきた日本の文化に 関心をもち、構成や装飾の目的や条件な どをもとに、四季折々の動植物や天候な どから主題を生み出す。 ○主題をもとに、形や色、材料などの構 想を練る。 ○材料の特性を生かし、形や色などを工 夫して制作する。 ○完成作品を鑑賞し合い、意図や工夫を 感じ取り、話し合う。	や天候などをもと に発想を広げ,形 や色を工夫してデ	季節感がどのよう に取り入れられて	情にもたらす効果や, 造形的な特徴をもと に,あらわされた季節	を創意工夫し、制作の順序などを総合的に考えながら、見通しをもって創造的にあらわし		
デザインや工芸など		P.66~67 あかりがつくる 空間 (3~8時間)	○さまざまなあかりのデザインに関心を もち、使う人や設置する場所などの条件 をもとに主題を生み出す。 ○主題をもとに、材料による光の透け方 や漏れ方などを考えながら構想を練る。 ○材料の特性を生かし、形や色なども工 夫して制作する。 ○完成作品を鑑賞し合い、意図や工夫を 感じ取り、話し合う。	材料の特徴を生か して、使う人や設	まざまな光が生活 に与える印象や効		の特性などから制作の 順序などを総合的に考		
芸など	鑑賞	P.68~69 さまざまな 椅子のデザイン (1~2時間)	○椅子のデザインに関心をもち、使う場面や目的による材料や形の違いなどを感じ取る。 ○感じたことや考えたことを話し合い、他者の考えに関心をもち、作品の見方を広げる。		鑑賞し、形や色、 材料が、座る人の ことを考えてどの ように工夫されて	形や色、材料などが感情にもたらす効果や、さまざまな椅子の機能性と美しさ、造形的な特徴をもとに、全なことで捉えることで理解している。			
	表現中心	P.70~73 地域の魅力を 伝える (3~9時間)	○地域の特色をあらわしたデザインに関心をもち、多くの人に自分が住む地域の魅力を伝えるために、その地域の特色などから主題を生み出す。 ○主題をもとに、形や材料、色などの構想を練る。 ○形や色、材料などを工夫して制作する。 ○完成作品を鑑賞し合い、意図や工夫を感じ取り、話し合う。	魅力が多くの人に 伝わるようなデザ インを考え,表現	ジや地域のキャラ クターなどを鑑賞 し、デザインの意	情にもたらす効果や, 造形的な特徴をもと に, 地域の魅力を伝え	具を選び、表現方法を 創意工夫して、制作の 順序などを総合的に考		
	賞中	P.74~75 心安らぐ場を つくる (1~2時間)	○復興に向けてつくられた建築物に関心をもち、地域の人々にとってのデザインの役割や働きなどを考え、見方や感じ方を深める。 ○感じたことや考えたことを話し合い、他者の考えに関心をもち、作品の見方を広げる。		興に向けて地域の 人々のためにつく られた建築物を鑑 賞し、デザインの 役割や働きについ	形や色、材料、光など果が感情にもたらす形の造形的な果なりない。 建築物の造形的な特徴をもとに、デザインの役割や働きをえることを理解している。			

5

観点別評価規準例					学習指導要領		(b #b エン し の
思考・判	断・表現	主体的に学習に	こ取り組む態度	ද ග	関連 	道徳との関連(関連する	他教科との 関連
発想・構想(発)	鑑賞(鑑)	表現(態表)	鑑賞(態鑑)	A表現	B鑑賞	内容項目)	
日用品を調べるなどして、多くの人にとって性をすることで主要を生み出し、使いやすさとでもまさとなっませた。 機能と会合的に考え、表現の構想を練っている。	れた美しさなどを感じ 取り、多くの人に使い やすくする工夫などに ついて考えるなどし て、美意識を高め、見	美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に多くの人が使いやすい形や材料について考え、工夫してあらわす表現の学習活動に取り組もうとしている。	を味わい,主体的に日 用品や公共空間から機 能と美しさの調和を感 じ取る鑑賞の学習活動	(1)イ(ウ) (2)ア(ア)	(1)ア(イ)イ (ア)	思いやり, 感謝/社会参画, 公共の精神/よりよく生きる喜び	
件などをもとに、四季 折々の動植物や天候な どから主題を生み出 し、美的感覚を働かせ て調和のとれた洗練さ	じ取り、季節感がどの ように作品に取り入れ られているかを考える などして、美意識を高	を味わい、主体的に四季折々の動植物や天候などをもとに発想し、 デザインする表現の学習活動に取り組もうと	を味わい、主体的に季 節感が作品にどのよう に取り入れられている かを感じ取る鑑賞の学	(1) \( \tau \) \( \tau	(1) \mathcal{P}(1) 1 (\mathcal{P}) (1)	郷土の伝統と 文化の尊重, 郷土を愛する 態度/自然愛 護	
などの条件をもとに主 題を生み出し、光の効	果などについて考える などして, 美意識を高	を味わい, 主体的に光 の効果を考え, 材料の	を味わい,主体的にさまざまな光が生活に与える印象や効果への理解を深める鑑賞の学習活動に取り組もうとし	(1)イ(ウ) (2)ア(ア)	(1) $\mathcal{P}$ (1) 1 ( $\mathcal{P}$ )		
	さまだまなの。 も機様されたり、ことのことでは、 を表していたり、ことのことである。 では、これでは、これでは、できる。 では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ		美術の創造活動の喜び を味わい、主体的にさ まざまな椅子が座る人 のことを考えてどのよ うに工夫されているか 感じ取る鑑賞の学習 動に取り組もうとして いる。		(1)ア(イ)イ (ア)		
めに、その地域の特色 などから主題を生み出 し、形や材料、伝達の 効果と美しさなどとの 調和を総合的に考え、	地域のキャラクターな どの調和のとれた洗練	分が住む地域の魅力が 多くの人に伝わるよう なデザインを考え、工 夫してあらわす表現の 学習活動に取り組もう	を味わい,主体的にお 土産のパッケージや地 域のキャラクターなど から,デザインの意図 や工夫を感じ取る鑑賞		(1)ア(イ)イ (ア)	社会参画, 公 共の精神/ 生の伝統と文 化の尊重, 郷 土を愛する態 度	
	復興に向けてつくられれたとな物の調和のしさなかれた美地域がれた美地域の人々にとって働きないのとないのとないのできなどしている。 対象をにとって働きなが、表示を表示を表示が、見方を深めている。		美術の創造活動の高で復 を味わい、主体域の人と 更に向けて地域の人を のためにつくられた建 築物から、デザインの 役割や働きに置いの学習 方を深める鑑賞のとし ている。		(1)ア(イ)イ (ア)	社会参画, 公 共の精神/よ りよく生きる 喜び	